

雑感 (一枚のサイン色紙から)

最近、有名なプロスポーツ選手T氏にサインを頂く機会がありました。彼は42才で今もその道でトップクラスの成績を収める優秀な選手です。座右の名「生涯青春」が僕の持論だとおっしゃるその姿勢、生活が正にサムエル・ウルマンの「青春とは、人生のある期間ではなく、心の持ち方を言う。年を重ねただけで人は老いない。理想を失うとき、始めて老いる。」ウルマンの持論そのものが彼の生き方なのだ一種の感動と尊敬を覚えた私です。

日々、ただただ情性に暮らしている私に、心豊かに生きる指標を与えて下さったTさん、本当にありがとうございます。

私、58歳。「ただ今青春まっただ中！」
(K・K)

次回この欄はSさんです。お楽しみに！
友達の輪次々指名していきましょう。

7月の予定

- 1日(土) 会報「まごころ尾張」発行
 - 1日~2日 日本ケアシステム協会
センター長会議・総会・全国大会(高松)
 - 3日(月) 定例会 事務所
 - 4日(火) アツ・ティクアセンター研修
養成講座 施設見学(刈谷)
 - 5日(水) 運営委員会
 - 6日(木) 一泊ボランティア 瑞、畑
アツ・ティクアセンター研修
 - 10日(月) 一泊ボランティア 加藤、伊藤
 - 12日(水) 養成講座
 - 13日(木) 一泊ボランティア 岩本、鈴木
アツ・ティクアセンター研修
 - 14日(金) 運営委員会
 - 17日(月) 一泊ボランティア 谷、村
 - 19日(水) 養成講座 閉講式
 - 20日(木) アツ・ティクアセンター研修
 - 21日(金) 運営委員会
 - 24日(月) 一泊ボランティア 平、上野
 - 25日(火) アツ・ティクアセンター研修
 - 26日(水) 運営委員会
 - 27日(木) アツ・ティクアセンター研修
 - 28日(金) 一泊ボランティア 野、鈴木、小島
 - 31日(月) 一泊ボランティア 平、鈴木、小島
- 6・7・10・11・13・14・17・18日
養成講座施設実習(アツ・おひるの里)



無影灯

【死に方をえらぶ】(1) 谷 一夫

Aさんが逝った。47才であった。二年前偶然の機会に肺癌が発見され、手術を受けたAさんは、その後何回も入院を繰り返し、化学療法やリンパ節転移の切除手術を受けた。さまざまな治療の甲斐もなく、癌は次第にAさんの肉体をむしばみ、かなりの痛みをもたらすようになっていった。

自分の病状に不安を持ったAさんは、B病院のC先生を紹介してもらい、そこで初めて、手術をした左の肺が癌による胸膜炎になっていること、右の肺にも小さな転移があること、これ以上の治療は不可能であることを告げられた。そして痛みをとるために、モルヒネの内服をすることを勧められた。

少しも良くなるばかりでなく、自分の苦痛に対してまったく合理的な説明を受けたことがなかったAさんは、それまで精神的にとっても苦しんでいたらしい。しかし、進んで正確な説明を求めたAさんは、それ以後、治る努力をやめ、死を受け入れる方向に向かったようだった。

Aさんがはじめて私の診察室に姿を見せたのは、三月も末に近い頃である。奥さんに支えられて椅子に腰掛けたAさんの衰え衰えた様子は、まさに末期の癌患者のそれであった。Aさんは奥さんの顔を時々振り返りながら、自分の病状を淡々と語った。そして、自分が不安に思っていることについていくつか質問をし、その日は帰っていった。

(谷医院院長)

東浦くらしのたすけあい「外刊」
設立一周年記念講演会

私達のお仲間、住民参加型在宅福祉サービスティム「絆」さんが六月二十五日(日)設立一周年記念の講演会を行われました。

講演には「老親を棄てられますか」の著者ソングクシヨウ作家・門野晴子さんがお話しをされ、ご自身の介護体験から、いかに行政サービスを利用するか、又介護は特別な事ではないことや女が職を捨てて介護する矛盾、個人の尊厳を守る介護の充実について等話されました。

「絆」の皆さん方の素晴らしい活動が感じられる設立記念会でした。

日本ケアシステム協会中部ブロック協議会開催
去る、六月十六日(土)富士市で日本ケアシステム協会中部ブロック協議会が、富士・静岡東部・伊勢・桑名・瀬戸・尾張の各センターが集まって開かれました。

七月一〜二日にかけて行われる、日本ケアシステム協会のセンター長会議、総会、全国大会に向けて、経費、活動料、タイムスストック等会が抱える諸問題について活発な意見交換が行われました。

当センターも日本ケアシステム協会に加入しており、この大会に三名が参加致します。

日本ケアシステム協会
第五回国土国大大会
安心感のある長寿社会づくりをめざして
日時・平成七年七月一日(土)〜二日(日)
会場・香川厚生年金会館(高松市)

◆基調講演
タイムスストックの将来展望
日本福祉学会会長 三浦又夫氏

◆特別講演
介護保険の意義と課題
朝日新聞東京本社
編集委員 有岡二郎氏

◆分科会
①介護保険をめぐる課題
②老人の虐待防止
③老後の住まい方
④タイムスストックの現状と課題

8月の定例会は

8月7日(月) 午前10時~12時 思いやり会館
この日はケアはお休みです。利用会員さんへ承知下さい。
協力会員さんは必ずご出席下さい。

高齢者の為の
「おふあふあ」シリーズ・ちょっと一品

ふあふあチーズオムレツ
・・・ちょっと工夫を 栄養満点・・・

- ◆材料(2人分)
- | | | | |
|----|--------|-------|------|
| 卵 | 2個 | ほうれん草 | 100g |
| 牛乳 | 大1~1.5 | チーズ | 50g |
| 塩 | 小1/2 | バター | 小1 |
| | | 油 | 小2 |

- ◆作り方
- 1) 卵を卵黄と卵白にわけ、卵白をかたく泡立てる。牛乳に塩をとかしその中に卵黄を入れまぜます。その中に泡立てた卵白を入れさっくりまぜます。
 - 2) ほうれん草は茹でて細かく切る。
 - 3) チーズも細かく切る。
 - 4) サラダ油を熱し、2)を炒めます。
 - 5) フライパンを熱し油がなじんだら、1)を入れて、ふくらんだらひっくり返し、3)と4)を卵中央から手前にのせて半分におり器に盛る。

☆トマトを添えて美しく、バランスよく・・・

